

問い合わせ先
第二管区海上保安本部
海洋情報部監理課長 當重(とうじゅう)
TEL 022-363-0111(内線2510)

平成18年6月28日

宮城沖の海底の動きを調べます！ ～測量船「海洋」による海底地殻変動観測～

海上保安庁では、地震発生確率が極めて高いとされている宮城沖で今年度第一回目(全五回予定)の海底地殻変動観測を平成18年6月26日～7月12日まで実施しています。

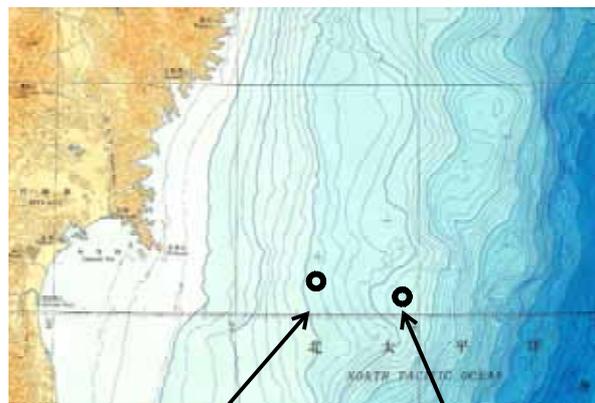
観測途中の7月3日～7月5日の間、測量船「海洋」が仙台塩釜港に寄港します。その際に取材対応のための公開を行います。

取材対応日時：7月3日(月)1000～1130予定
接岸バース：仙台塩釜港塩釜区 未定

取材希望がある場合は、6月30日(金)1200までに海洋情報部監理課長へ連絡願います。

測量船「海洋」

宮城沖の海底基準局(第1回目の観測点)



総トン数：550トン

主要寸法(全長×巾×深)：60.0×10.5×5.0m

速力：14ノット

主要観測機器

- ・複合測位装置
- ・投下式水深水温連続測定装置
- ・多層式超音波流向流速計
- ・マルチビーム音響測深機

宮城沖2海底基準局

38°09' N
142°26' E
水深 1100m

宮城沖1海底基準局

38°05' N
142°55' E
水深 1700m

なお、平成17年8月16日に発生した宮城県沖の地震の前後に震源の近傍の海底基準局(宮城沖2)で観測した結果からこの付近の海底が東北東に約10cm移動したことを検出し、平成17年10月11日に発表しました。